

2015年5月11日(月) 13:30~

1. 理事長挨拶

皆様ご多忙の中、運営推進会議に足を運んでいただき感謝しております。
先日近所にて火災がありました。火災が発生した家は独居の高齢者が住んでおられたとの事でした。近辺に独居の方が多く、協力できることは協力していきたいと思っています。グループホームで生活している方々は、認知症を持っていらっしゃるので生活の中で行った事や起こったこと等、すぐ忘れてしまいますが、その時その時で楽しいと感じる事ができたり、喜んだり嬉しく思ったりする事は感じていらっしゃいます。一瞬一瞬を楽しく過ごせるよう今後も関わりができればと思っています。今後もよろしくご協力をお願い致します。

2. 運営推進会議構成員各位の自己紹介

ご家族代表	1名
地域住民代表	1名
有識者	1名
尾道市高齢福祉課職員	1名
その他(理事長、理事、管理者、職員)	6名

各参加者自己紹介。

3. 利用者・サービス状況等の報告

利用者の状況 5月11日現在 9名(男性2名 女性7名)
3月報告訂正：介護保険認定更新者1名(要介護2→要介護3)
5月介護保険更新者1名(要介護3→要介護3)

① 介護度別利用状況

要支援2	0名	要介護3	5名
要介護1	0名	要介護4	2名
要介護2	0名	要介護5	2名

② サービス利用者年齢層(歳)

70以上75未満	1名	85以上90未満	4名
75以上80未満	0名	90以上95未満	2名
80以上85未満	1名	95以上100未満	1名

現在、グループホームご利用者の要介護度・年齢別の内訳は記載してある通りです。前回3月報告と変化はありません。

この度、5月より介護認定更新者が一名いらっしゃいましたが、認定結果は前回と同様の要介護度でした。

要介護度3の方は歩行状態に見守りが必要、要介護4の方については歩行が可能ですが、常時横にスタッフが付き添っての歩行が必要な方です。見守りの方も常に転倒の危険性は伴っており、転倒防止に配慮し対応を行っています。要介護5の方については、身体介助の割合が大きく立ち上がりやベッドへの移乗介助などの介助を必要としています。

その方その方で動くペースや順序などが違います。できる事も少しずつ違いがあり、動ける動作、出来る事を出来るだけ活かしながら介助を行えるよう関わりを行っています。

③サービス利用状況報告等（サービス内容・ご利用者の様子）

●ご利用者の生活の様子、行事等について（3月～5月）

○防災訓練 4月1日実施

○行事について

〈室内〉

- ・ひな祭り（お茶会） 3月3日（火）
- ・誕生会 3月26日（木）・28日（土）誕生者2名
4月20日（月）誕生者1名
5月8日（金）・10日（日）誕生者2名

〈室外〉

- ・お花見 4月1日～
- ・尾道みなと祭り観覧 5月3日（日）
- ・散歩

4月1日には消防訓練を行いました。

防火設備の再確認や実際に利用者の方を連れて避難訓練・消火訓練を行っています。

恒例の誕生日会

この度は3月に2名、4月に1名、5月に2名と続けての誕生日会となりました。

手作りの誕生日ケーキをみんなで作り、誕生者の方を囲んでお祝いをさせて頂きました。お祝いの言葉を一人ずつ述べ前回の誕生日会に続き良い雰囲気、みんなで誕生者の方をお祝いする事ができました。

誕生日会ではスタッフが誕生者のお祝いをするのはもちろんですが、せっかく一緒に暮らしている9名です。スタッフも含め、1人の方の生まれた日を皆でお祝いができる楽しさや喜びを9名みんなで味わい一瞬一瞬の時間が大切に出来ればと思っています。

尾道みなと祭り観覧

やってきました5月2日・3日の『尾道みなと祭り』です。

“駅前こころ”ならではの立地の良さで、地域の昔ながらの馴染のあるお祭りを身近で存分に味わう事ができました。

初日の土曜日、スタッフと共にパレードを見に出掛けました。日曜日午前中より桂馬パーキングのあたりまで出掛け、小学生などの元気な踊りを観覧しました。

利用者の方、どなたも子供達のはりきって踊る姿に、手を叩いてとても良いにこやかな表情で観覧されました。

午後からは本通りにて神輿のパレードがあり、利用者の方全員を連れこころ前にて見る事ができました。

何体もの神輿が目の前を通り、神輿の担ぎ手の方も利用者の方が集まっている前にその都度とまって下さり、大きな掛け声で神輿を盛大に利用者の方に見せてくれました。掛け声や神輿の勢いに利用者の方も盛り上がり、みなさん活き活きとした表情が沢山見られ、にぎやかな観覧となり大いに楽しむ事ができました。

尾道のお祭りが身近で見ることができるという事は、本当に素敵な事で素敵な時間が味わえ、どこにも負けない貴重な時間を過ごすことが出来ると利用者の方の表情をみて改めて実感しました。

今後もにぎやかであり、穏やかであり、時にはのんびりと、より良い時間を利用者の方が過ごせるよう関わりを行っています。

4. 意見交換

- ・各参加者より
- ・理事長、理事、事務長より
- ・包括：地域密着なので、なるべく地域の行事に参加は有意義なもので継続してもらいたいです。認知症だとご家族もしんどい思いをしているので、ともすれば虐待など違った方面に繋がってしまうので、利用者・家族の生活をふまえて見守ってもらいたい。徘徊SOSが5月から出来、徘徊の可能性のある方を事前登録して、写真が配信されて地域の皆さんでみかけたら声をかけましょう、というものが出来ました。ぜひ地域の方にもご協力お願いします。
- ・地域：商店街としては後継者が問題。みなと祭りの神輿も担げる人が少なくなれば、学校

関係（ラグビー部など）にも頼んでいる。地域はみんな高齢化している。継続していくには若手が何とか帰ってきてほしい。400あった店が今は組合に入ったのは200ほど。それでも伝統は繋いでいかないといけない、今後もぜひ見て参加してもらえたら嬉しい。土曜店も6月第2土曜からなので、良ければ利用者にも参加ください。

- ご家族：何の料理をしたかと話をしてくれるし、以前は寝たきりだったのに何がどうしたのか元気になって、人と接するのが良いと思う。声掛けや気にしてもらったりしてもらえるのは、母は「忙しいのに」と言いますが、いいなと思います。施設は選ぶところはきちんと関わってもらえる所にしたいと思います。
- 有識者：スタッフのみなさんが利用者の状況をよく知っているのが大事。スタッフが長くいてくれるのが大切だと思う。もちろん先生が関わってくれるのも大事。祭りや行事がたくさんある場所で恵まれた場所。商店街のみなさんも頑張ってもらいたい。
- 理事：みなと祭りありがとうございました。就労継続支援B型のメンバーさんでゲームを出店しました。雨のおかげで商店街に人が流れ、こども向けのゲームが大賑わいでした。ベンチを利用してこころの利用者様も参加されていました。今回は楽しみながら長く滞在でき満足いただいたようです。神輿は迫力があり、踊りは雨の中大変だったと思いますが、晴れ姿を利用者様にご覧いただけでよかったです。尾道ならではの催しで、素敵だと思います。この夏の夜店は遅くなるので利用者様も大変だと思いますが、七夕かざりも見物させていただきたい。商店街の皆様が頑張って催しを企画して下さるので、私どもも行事に参加させていただきながら地域の皆様と連携していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
- 理事長：皆様のおかげで、順調に運営できていることに感謝しています。季節に合わせた行事をして、それが刺激になって、前はこんなことがあったなど話題にしてもらえる。商店街に出るだけでいろんな人や祭りが通って行く。尾道の四季がそのまま、外に出たら知り合いとよく逢うようで、思い出して話がはずむといったことがある。コミュニケーションが大事だと実感します。

5. 次回運営推進会議日程

定期予定日 第2月曜日

平成27年 7月13日（月） 時間：13時30分より

予定しています。

ご参加よろしくお願い致します。